



		サンプリング	分析	診断・処方
従来法	農家	<p>土をサンプリング</p>  <p>1~2週間乾燥</p>	<p>分析には1~数ヵ月必要</p> <p>土作りの要素を分析</p> <ul style="list-style-type: none"> 化学性: NPK、pH、CEC等 物理性: 水分、粒径組成等 生物性: 微生物数など 	<p>処方箋に基づき土づくり</p> <p>【課題】 △次の栽培までに土作りが間に合わないことがある</p>
	分析機関	<p>5ヵ所採り混和する</p> <p>乾燥</p> <p>粉碎</p>		
リアルタイム 土壌センシング		<p>分光データをサンプリング</p>  <p>小型カメラ 可視・近赤光源 地表面</p>	<p>マップを作成</p>  <p>結果</p> <p>即座にマップ化出来る</p>	<p>マップ情報を数値化して 土壌診断と改良提案を行う</p> <p>【嬉しさ】 ○最適な土づくりに十分な 時間が確保できる</p>

◆CECが低いところだけに改良資材を散布し、収穫量のバラツキを平準化

